

2020. 3 月

No.50



みやき町

こんにちは

議会

です。

「子育て支援のまち宣言」

平成24年9月1日

「健幸長寿のまち宣言」

平成27年9月1日

目次

議長就任あいさつ	2
委員会の編成	3
令和2年度当初予算	4~5
委員会審査報告	6~9
議案審議	10
コラム	11
編集後記等	12

今年は新型コロナウイルス感染症の問題で、
寂しく辛い春となりました。

この感染症の早い終息を共に祈りましょう。

(撮影日 令和2年4月3日 千栗土居公園)

スマートフォンやタブレット端末でインターネット議会中継を視聴できます。

みやき町議会中継

検索



議長就任あいさつ



議長 田中 俊彦

町民の皆さま方には、日ごろより町議会活動並びに町政各般にわたり、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

私儀、去る2月28日の臨時議会におきまして、町議会議長にご推薦を賜りました。

責任の重さを痛感し、公正かつ円滑な議会運営に専心努力する決意です。

今日の少子高齢化、社会構造の変化や財政状況などを考えます時、議会の果たす役割は大きく、皆さまの負託に応える議会づくりが求められていると考えます。

今後、さらに多様化、高度化する住民ニーズへの対応などに取り組み、住みよいまち、住んでよかつたまちづくりに向け、「わかりやすく、開かれた、信頼される議会」運営に努めてまいります。

町民の皆さまの今後ますますのお力添えを賜りますよう心からお願いいたします。議長就任の挨拶といたします。

令和2年4月吉日



(後列左から) 牟田秀文議員 大石安弘議員 田上幸男議員 目野さとみ議員 本村鶴夫議員
 (中列左から) 岡友清議員 益田清議員 岡広明議員 園田邦広議員 平野達矢議員
 (前列左から) 宮原宏典議員 古賀通議員 田中俊彦議長 松信彰文副議長 中尾純子議員

委員会の編成

下記のように委員会構成が決定しました。

みやき町の進展と町民福祉向上のため各議員及びそれぞれの委員会は「自覚」と「使命感」を持って町政推進に取り組みます。

◎：委員長 ○：副委員長

名称	委員名	所管の範囲等
総務文教常任委員会	◎古賀 通 ○宮原 宏典 本村 鶴夫 中尾 純子 田中 俊彦（議長）	(1) 総務部の所管に関する事項 (2) 出納室の所管に関する事項 (3) 監査委員の所管に関する事項 (4) 選挙管理委員会の所管に関する事項 (5) 教育委員会の所管に関する事項 (6) 他のいずれの常任委員会にも属さない事項
産業建設常任委員会	◎園田 邦広 ○田上 幸男 岡 友清 牟田 秀文 平野 達矢	(1) 事業部の所管に関する事項 (2) 農業委員会の所管に関する事項
民生福祉常任委員会	◎益田 清 ○目野 さとみ 大石 安弘 松信 彰文（副議長） 岡 広明	(1) 民生部の所管に関する事項
議会運営委員会	◎平野 達矢 ○大石 安弘 本村 鶴夫 牟田 秀文 宮原 宏典 岡 広明	(1) 議会の運営に関する事項 (2) 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 (3) 議長の諮問に関する事項
議会広報編集委員会	◎松信 彰文 ○目野 さとみ 田上 幸男 中尾 純子 古賀 通 園田 邦広	(1) みやき町議会の審議状況を住民に知らせるためみやき町議会広報を発行する (2) 広報は、年4回、定例会ごとに発行する

令和2年 第1回(3月)定例会

会 期 3月6日(金)～3月18日(水)

議 案 町提出：23議案／議会提出：6件

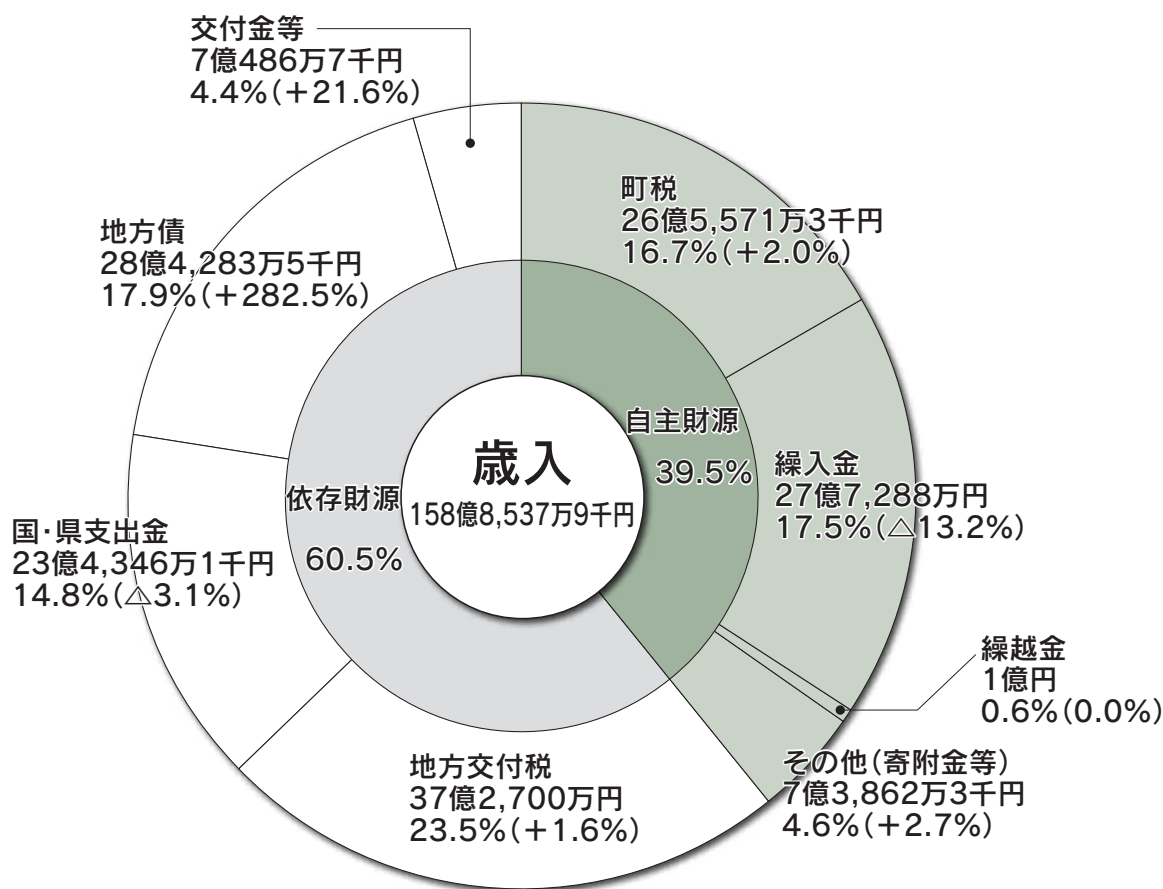
令和2年度 みやき町一般会計予算

158億8,537万9千円

重 点
目 標

- 健幸長寿のまちづくり推進
- 子育て支援のまちづくり推進
- 定住総合対策の推進

◆ 一般会計 歳入の特徴



注) 表示単位未満を四捨五入しているため
各項目の合計額が一致しないことがあります。

カッコ内は対前年比(ポイント増減)

◆ 基金(預金)の状況(普通会計)

	令和2年度末 見込残高	令和元年度末 見込残高	令和2年度 当初予算積立額	令和2年度 当初予算取崩額
財政調整基金 減債基金	30億396万3千円	36億3,762万8千円	5,380万円	6億8,746万5千円
特定目的基金	74億1,939万9千円	93億4,087万5千円	11億871万8千円	30億3,019万4千円

◆令和2年度一般会計予算（歳出）の注目する項目

総務費	メディカルコミュニティみやき建設工事	23億8,972万8千円
総務費	市村記念蓮公園（仮称）整備工事	1,980万円
民生費	保育施設等用地購入	9,785万円
民生費	子どもの医療費助成事業	1億208万8千円
民生費	予防接種事業	8,872万6千円
商工費	北部地域観光地整備事業	3,631万8千円
土木費	まちづくり道路改良・水路工事	2億8,482万5千円
土木費	天建寺団地建替関連事業	6,184万5千円
土木費	町営住宅外壁補修工事	1億3,994万3千円
教育費	小中学校外国語指導助手配置事業	2,852万8千円
教育費	学校給食費補助金	5,018万円
教育費	B & G海洋センター改修事業	2億8,301万3千円

◆町債（借金）の状況（一般会計）

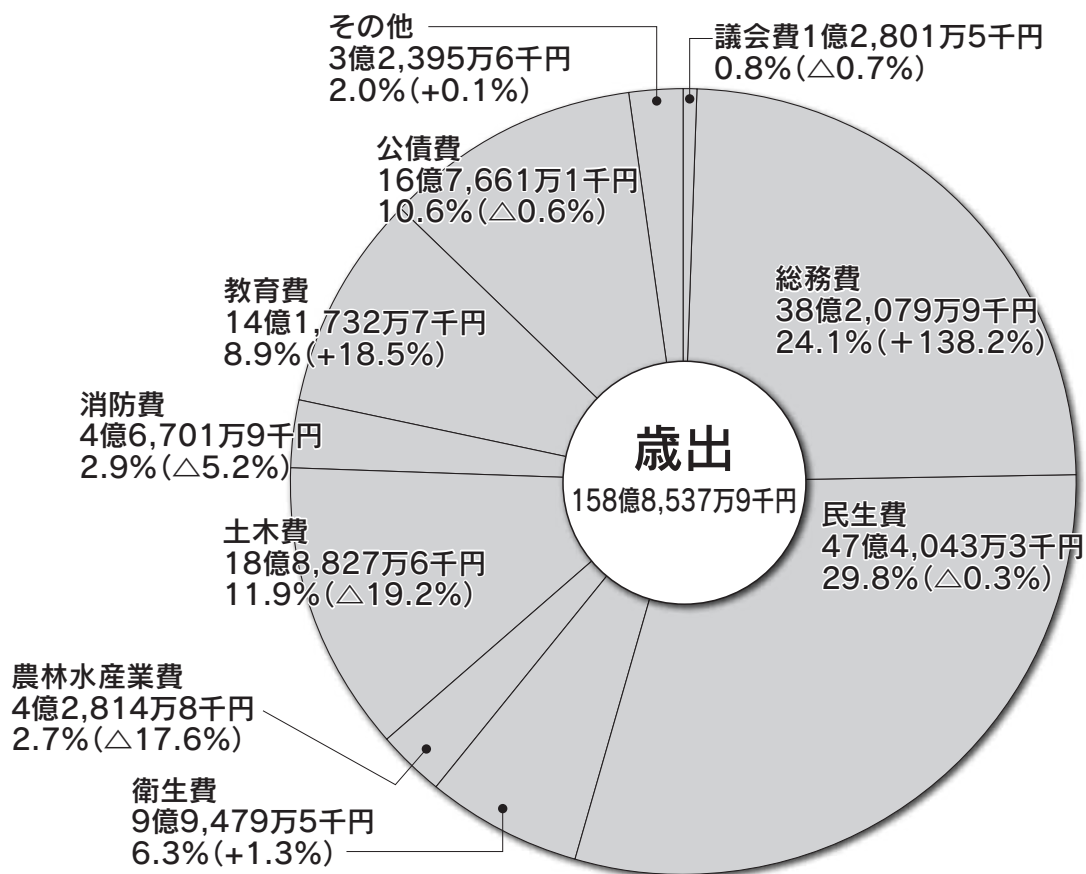
令和2年度末借入金見込残高
175億1,616万6千円

令和2年度返済額
16億7,661万1千円

【返済額の内訳】

・元金 16億588万3千円
・利息 7,072万8千円

◆一般会計 歳出の特徴



注）表示単位未満を四捨五入しているため
各項目の合計額が一致しないことがあります。

カッコ内は対前年比（ポイント増減）

◆令和2年度 全会計予算〔全会計 可決〕

会計の名前	令和2年度	前年度増減額
全会計総額予算額	257億6,473万8千円	△30億2,510万5千円
一般会計	158億8,537万9千円	18億5,891万1千円
国民健康保険特別会計	38億8,615万2千円	△1億4,180万5千円
後期高齢者医療特別会計	4億2,946万3千円	2,310万7千円
下水道事業特別会計	17億8,467万1千円	△1億8,179万3千円
工業用地取得造成事業特別会計	8,160万9千円	126万5千円
グリーンパーク推進整備事業基金特別会計	6,507万5千円	△4,946万7千円
住宅用地取得造成事業特別会計	3,268万5千円	2,430万5千円
ふるさと寄附金基金特別会計	35億9,970万4千円	△45億5,962万8千円

審査の結果及び所見（抜粋）〔各会計とも可決〕

総務文教常任委員会

(1) 一般会計予算（分割付託分）〈賛成多数（賛成4・反対1）〉

①令和2年度より「企業版ふるさと納税」制度が要件緩和し拡充される。5年間の寄附金の目安40億円の獲得を目指し努力されたい。なお、目標事業である女子サッカーに関する事業については、子ども達を育成する事業として慎重かつ丁寧な運営を望む。

②メディカルコミュニティみやき複合施設建設工事費として、23億8,972万8千円が計上されている。令和3年春の事業完成後についても、多額の起債の償還、維持管理費が見込まれる。今後の財政運営面で過度の負担とならないよう慎重な事業推進を望む。



③持丸古民家整備事業は、平成28年度から国の地方創生推進交付金等約1億円を投じ3カ年にわたって改修し、本年度本格的に運用開始予定だ。令和2年度は、最終改修工事費502万4千円が計上されている。今後は、初期目的の地域コミュニティ、六次産業化等の拠点施設としての具体的な計画作成と事業推進を望む。

④北部地域観光地整備用地購入1,321万8千円及び整備工事2,310万円については、同地区への観光客の更なる増加が見込まれる。今後は、山田ひまわり園、鷹取山、はぜ並木、山田水辺公園、綾部団地跡地、風天山などをフットパスコースで結ぶ散策道路建設事業も必要と思われる。

⑤外国語指導助手配置事業2,852万8千円については、令和2年度から新学習指導要領により小学校5、6年の英語教科化、3、4年の外国語活動の必須化により、中学校に各1名、小学校は校区で1名の計6名のALTを配置する。本町小中学校の英語教育のより一層の充実を期待する。

(2) グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算〈全員賛成〉

令和2年度 当初予算に対し常任・特別委員会

民生福祉常任委員会

(1) 一般会計予算（分割付託分）〈全員賛成〉

①コンビニ対策全国会議の特別旅費は東京日帰りで計上しているが、業務に配慮した上で2日間の日程で検討すべきだ。

②保育施設等用地購入費 9,785 万円が計上されているが、当初目標通り令和3年4月1日開園を目指し努力されたい。また、通園道路の安全確保等についても十分留意されたい。



③みやき健幸マイレージ業務委託料 382 万 4 千円は、インターネットを活用した生活習慣病の予防等の推進を目的に事業を実施している。事業開始5年目となることから費用対効果等を勘案し事業の再構築を図るべきだ。



④三根保健センターは現在、保健センター機能を有しておらず支出科目の変更をされたい。また、北茂安保健センター改修工事について、こすもす館周辺駐車場の安全対策工事を計上しているが、同様に支出科目の変更を検討されたい。

(2) 国民健康保険特別会計予算〈全員賛成〉

①被保険者の減少により厳しい運営状況となっており、今後も安定的な保険税の徴収に努める必要がある。また、特定健診（令和元年度受診率（速報値）40.5%）は国の受診率 60%の数値目標を目指し未受診者への受診勧奨・保健指導を行い被保険者の健康保持増進・国保医療費の低減化・国保財政の健全化に努力されたい。

(3) 後期高齢者医療特別会計予算〈全員賛成〉

①今後、被保険者数の増に伴い医療費増加が見込まれるため健診の受診勧奨で受診率の一層の向上等、医療費の低減化に努めて欲しい。

審査の結果及び所見（抜粋）〔各会計とも可決〕

産業建設常任委員会

(1) 一般会計予算（分割付託分）〈全員賛成〉

① P F I 事業で整備した定住促進住宅は、入退去が頻繁に発生することに伴い、退去申し出があった場合は早急な入居者募集に努めるよう望む。

② 北浦団地、石貝団地をはじめとした町営住宅では、42戸の空き室が生じている。国、県等に対し、現場の状況に即した法改正を働きかけるべきである。なお、町においても、入居者要件の緩和や室内改修の実施など、空き室解消の早急な対策を望む。また、家賃滞納問題については早期の徴収に努められたい。



町営 石貝団地

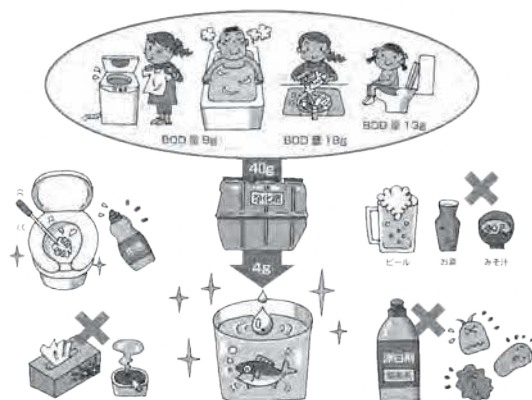
③ 中原駅西側土地開発基金所有地について、現在は駐車場として利用しているが、住宅開発適地なので隣接の踏切や道路の拡幅等と併せ有効利用を検討すべきだ。

(2) 下水道事業特別会計予算〈全員賛成〉

① 公共下水道事業については、遅延なく計画通り進捗するよう、確実な事業推進を図るとともに、第4次認可区域の早期着手を強く望む。

② 汚水幹線・管渠布設事業について、不測事態による工事遅延に伴う翌年への繰越明許費が生じている。事業をできるだけ年内の早期に発注し工期に余裕を設け、繰り越しが生じないように努めるべきだ。

③ 市町村設置型浄化槽事業について、未設置世帯への個別説明・勧誘等をきめ細かく実施し、早期に計画通り進捗するよう努めるべきだ。



令和2年度 当初予算に対し常任・特別委員会

(3) 工業用地取得造成事業特別会計予算〈全員賛成〉

- ①工業用地取得造成事業について、定住対策及び子育て支援策を推進していく上で、雇用の確保は重要であり企業の進出要望に応える工場用地の確保に早急に努めるべきだ。

(4) 住宅用地取得造成事業特別会計予算〈全員賛成〉

ふるさと寄附金事業特別委員会

(1) ふるさと寄附金基金特別会計予算〈全員賛成〉

- ①ふるさと寄附金の新制度では、返礼品は寄附額の3割以下の地場産品とするとされた。今後、同寄附金の獲得には、新しい魅力ある地場産品の返礼品開発が必要と思われることから、公民連携、関係団体との協力を密に図り努力されたい。



- ②ふるさと寄附金については、広く町民に寄附受入れの実績、寄附金充当事業の実績、効果等をホームページ・広報紙等により明らかにすべきだ。

- ③町内産業の振興及び町活性化に繋げるために返礼品取扱業者については、募集要項を定め、他市町同様広く町内の取扱業者を公募し、公表すべきだ。また、返礼品の種類、件数、金額についてもホームページ・広報紙等により明らかにすべきだ。

- ④ふるさと寄附金を活用した事業については、寄附者が希望した用途を尊重し、明確かつ効果的な活用に努めるべきだ。

- ⑤ふるさと寄附金基金繰入金のうち、15億9,465万4千円は、前年度までに積立てたふるさと寄附金基金を取崩し新たな繰入れを行い、17億1,739万円を一般会計へ繰出している。今後は、制度の改正により、ふるさと寄附金も多くは望めない状況が想定され、ふるさと寄附金基金の取崩し、財源充当について、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図られたい。

その他の議案【全議案 可決】		
1	みやき町地方創生応援基金条例の制定について	賛成13 反対 1
	企業版ふるさと納税の制度改正に伴い、地域再生計画を更新し、計画に記載した施策の推進の財源として活用できる、利便性のある基金の積立が可能となったことにより、基金条例を制定するもの	
2	みやき町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成
	成年被後見人本人による印鑑の登録申請があるとき、かつ、法定代理人が同行しているときは、当該成年被後見人は意思能力を有するものとして印鑑の登録を受けることができるようになるもの	
3	みやき町監査委員に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成
	本条例第4条で引用している「地方自治法第243条の2」の規定が「第243条の2の2」に繰り下がるため、改正を行うもの	
4	下水道事業に係る工事請負契約の変更契約の締結について（姫方地区4工区）	全員賛成
	工法等の変更により301万5,100円を増額するもの	
5	みやき町北茂安B & G海洋センターの指定管理者の指定について	全員賛成
	指定管理者の名称：特定非営利活動法人みやき振興 指定の期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日	
6	町道の認定について	全員賛成
	原古賀一反原六本黒木線 延長：103m	
7	みやき町教育委員会委員の任命について	同意
	大川 さつき氏（三根校区）	
8	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
	鶴 貴子（あつこ）氏（北茂安校区）	

令和元年度 補正予算【全議案 可決】		
	補正額	総額
一般会計	△3億5,367万8千円	141億9,779万5千円
国民健康保険特別会計	△2億6,209万6千円	38億5,638万3千円
下水道事業特別会計	△5,728万2千円	19億3,259万8千円
グリーンパーク推進整備事業基金特別会計	△3,294万円	8,160万2千円
後期高齢者医療特別会計	326万9千円	4億1,803万9千円
住宅用地取得造成事業特別会計	683万7千円	2,523万4千円
ふるさと寄附金基金特別会計	△2億4,468万円	52億6,009万7千円

3月定例会の一般質問は中止しました

令和2年第1回（3月）定例会の一般質問は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。

当初の予定では、議長を除く14名が質問予定でしたが、3月13日に県内初の感染者が確認されたことを受けて、本町では、町民への感染防止を徹底するため全ての役場機能を一元化することとし、3月18日、19日、23日に予定していた一般質問を取り下げ、日程を繰り上げて3月18日に3月定例会を閉会しました。

今回の事態はまさに未曾有のことであり事情ご賢察の上、町民の皆さまのご了承をお願い致します。

鳥の目・虫の目コラム

※この文章は、4月5日の時点で執筆したものです。

ストップ・ザ 新型コロナウイルス！

ついに4月4日と5日に本町での3名の新型コロナウイルス感染者が確認されました。

町では直ちに対策会議と教育委員会を開催し、公共施設の当面の閉鎖と町立小中学校の4月19日までの休校を決定しました。

町民の皆さまには今後の町情報に十分注意してください。さるようお願い致します。

ここでこれまでの新型コロナウイルスに関する経過に触れておきたいと思えます。

まず、昨年末に中国武漢市で59名の感染者が確認されたとのニュースが全世界に配信されました。

その後、あつという間にこのウイルス感染症は世界

各国にまん延し現在の感染者数は100万人超、死者は5万人超と報道されています。

一方、国内では3月下旬から4月上旬にかけて感染者が急激に増加しており、オーバーシュート（爆発的な感染者増）やクラスター（同じ原因での集団感染者）等の言葉が使われ国民の注意を喚起しています。

この間全国の小中学校の休校やあらゆる行事、イベントの中止や延期が相次ぎ未曾有の事態となっています。

政府は、3月中旬に成立・施行した新型コロナウイルス特別措置法の緊急事態宣言の発令も視野に入れた状況の推移を見守っています。

4月5日現在の国内の感染者数は4563人、死者数は104人となっています。

今後は、東京を中心とする首都圏での大量感染が懸念され、ここでのウイルスとの闘いが勝利への正念場になると予測されています。

九州地区での感染者総数は263人となっており、福岡県を中心とする今後の増加が心配です。なお、佐賀県は8名となっています。

最後になりましたが、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を実現するためには町民一人ひとりの感染防止への強い意志と適切な行動が何より大事だと確信しています。

広報編集委員長

松信彰文

新型コロナウイルス

いやでも応でも、感染症への関心がこれほど高まっている時はないでしょう。随筆家・寺田寅彦の言葉に「正しく恐れよとは、ものをこわがらな過ぎたり、こわがり過ぎたりするのはやさしいが、正當にこわがることは、なかなかむづかしいことだ」とあります。今、私たちができること、手洗いの徹底、人混みを避ける、正しいマスクの着用等。「正しく恐れよ」とは、これらを国民のひとりひとりが守ることではないでしょうか。



感染防止マスク着用の職員

認定こども園

本町初の認定こども園「筑水こども園」が開園しました。

三根校区納江の学校法人「正安寺学園」に、幼保連携型認定こども園として開園したものです。

純白の2階建て園舎に幼稚園22人、保育園33人の元気な子どもたちの声が響いています。

ご家族や園の先生方、地域の皆さまと共に「筑水つ子」の健やかな成長を見守っていきましょ。



筑水こども園

旧いなほの郷

町の最重要課題である早急な待機児童解消のための受け皿として、来年4月を目指し、旧いなほの郷跡地に保育園が開園予定です。旧いなほの郷の地に立ち、目を閉じると子ども達の元気に駆け回る様子が浮かびます。そして、おじいちゃん、おばあちゃんが優しく微笑んで子ども達を見守っている、そんな「老人ホームの隣に保育園を」との私の願いは叶いませんでした。



旧いなほの郷

国道34号三養基高校入口交差点改良

長年の課題だった交差点改良が完成しました。平成27年に改良交差点の指定を受け工事完了したものです。

周辺の皆さまや事業者様の建物撤去の協力や工事期間中の協力に心より感謝申し上げます。

「安全・安心の町みやき町」の名に相応しい立派な交差点となりました。

今後、交通災害とは無縁な交差点として通行の安全を守ってくれるよう願っています。



三養基高校入口交差点

編集後記

令和2年度がスタートしました。

昨年は、全国で異常気象による多くの災害が発生し尊い命が失われました。また、家屋等にも被害が出て未だ避難生活を送られている方も多いようです。一日も早く元の生活ができますようお祈りしています。



◎広報編集委員会

委員長	松信 彰文
副委員長	目野さとみ
委員	園田 邦広
委員	古賀 通
委員	中尾 純子
委員	田上 幸男

発行／佐賀県みやき町議会 編集／議会広報編集委員会

〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀 1043 TEL 0942-94-5728